

2019年度事業計画書

(2019年4月1日～2020年3月31日)

当財団は、人文・社会科学及び自然科学に関する研究に対する助成を通じて学術研究の振興を図るとともに、文化及び芸術の普及・支援に関する事業を通じて文化及び芸術の振興を図り、もって我が国の科学技術の発展と文化の向上に寄与することを目的としている。この目的を達成するため、本年度は人文・社会科学及び自然科学に関する研究に対して助成を行うとともに、その研究成果を特集した財団レポート・研究成果特集等を出版する。また、地域文化の向上に資するため、文化講演会(シンポジウム)を4回実施するとともに、文化講演会の開催記録として本を発刊する。

1. 平成30年度研究助成に関する事項

第56回(平成30年度)学術研究助成授賞式及び懇談会を、2019年5月に開催し、学術研究助成受賞者に対して研究助成金を贈呈する。

また、受賞者の研究内容の説明会を実施する。

2. 2019年度研究助成に関する事項

(1) 応募要項の発送等

岡山県及び香川県の2県にある国立大学、公立大学、私立大学、短期大学、高等専門学校、国公立並びに独立行政法人の研究機関等へ応募要項を発送するとともに、ホームページに掲載し、公募する。

(2) 公募期間

公募期間は、2019年10月1日から2020年1月15日までとする。

(3) 審査委員会による選考

2020年2月から3月初旬にかけて予備審査会及び審査委員会を開催し、学術研究助成候補として、谷口記念賞候補1件、学術特別奨励賞候補1件(2年連続して助成)、学術奨励賞候補6件の選定を行う。

(4) 助成対象者の決定

審査委員会から答申のあった学術研究助成候補について、2020年3月開催の定時理事会において審議し、決定する。

また、受賞者が決定次第、本人へ通知するとともに、氏名等を公表する。

(5) 助成件数と助成金額

助成予定件数は9件(2年連続の特別奨励賞受賞者を含む)とし、助成金額は1件につき50万円、総額450万円以内とする。

3. 研究関連等の出版物の刊行に関する事項

(1) 「財団ニュース」の発行

第56回(平成30年度)学術研究助成の決定及びその研究概要について特集した「財団ニュース第48号」を、2019年5月に発行し、岡山大学等の研究機関へ配布する。

(2) 「レポート第63号・平成29年度助成研究成果特集」の発刊

第55回(平成29年度)助成研究の1年間の研究成果についてまとめた「レポート第63号・平成29年度助成研究成果特集」を、2019年10月に発刊し、岡山大学等の研究機関及び図書館へ配布する。

4. 文化講演会(シンポジウム)の開催

シリーズ・シンポジウム「慈愛と福祉の先駆者たち」を継続し、岡山ゆかりの福祉の先駆者の足跡をたどり、その理念や事業、そして継承されるべき福祉文化を、新たな研究成果とともに討論・紹介するシンポジウムを4回実施する。

実施に当たっては、地方公共団体、地元報道機関、公益団体等との共催や後援等連携に努め、広く一般の人々の参加が得られるものとする。

開催予定 シリーズ第5回シンポジウム 2019年6月6日(木)

「社会鍋と救済事業 血の塩となった社会
事業家 山室 軍平」

第6回シンポジウム 2019年9月4日(水)

「テーマ: A.P. アダムス」

第7回シンポジウム 2019年11月27日(水)

「テーマ: 障害者・高齢者福祉」

第8回シンポジウム 2020年1月下旬開催予定

「テーマ: 三木 行治」

5. 文化講演会(シンポジウム)記録集の発刊

「慈愛と福祉 岡山の先駆者たち1」 A5版 320ページ(予定)
頒布価格 1,600円(税別)

6. 事業経費

経費総額	13,565,000円	内訳	研究助成事業	6,660,000円
			文化事業	6,220,000円
			法人管理費用	685,000円

以上